

宮城学院女子大学 大学開設 **70** 周年記念事業プレ企画

公開シンポジウム

東北における女子ミッション教育の社会史

日時:2018年11月24日(土) 10時半~12時40分 (10時開場)

会場:宮城学院女子大学 講義館C202大講義室

(C203 サテライト同時視聴)

*入場無料

主催 宮城学院女子大学

共催 同附属キリスト教文化研究所, 女子ミッション教育史研究会

後援 宮城学院同窓会

プログラム

「東北における女子ミッション教育の社会史」

開会挨拶

ご挨拶 平川 新 宮城学院女子大学 学長

趣旨説明・司会 天童 睦子 宮城学院女子大学教授 (本シンポジウム企画担当)

歌唱 *Ave Maria* 遠藤 萌香 (本学音楽科 3年)
伴奏 庄子 三未 (音楽科 2年)

講師の紹介

講演 「ミッション系女学校の教養文化」

京都大学大学院教授 同教育学研究科長 稲垣 恭子 (文化社会学, 教育社会学)

研究報告「女子ミッション教育の戦後史—宮城学院の事例から」

「集合的記憶の文化社会学—『期にいたりて実を結び』の内容分析」(片瀬)
女子ミッション教育史研究会研究代表 片瀬 一男 東北学院大学教授 (計量社会学)
天童 睦子 宮城学院女子大学教授 (女性学)

〈休憩〉

質問のある方は入口でお配りしたコメントシートに記載して休憩時にお出してください。

コメンテーター 宮城学院同窓生

岩井陽子さん (家政科 5回 1956年卒 宮城学院同窓会第15代会長)

佐藤美千代さん (教養科 20回卒) 佐藤文香さん (宮城学院中・高卒業生, ICU
2016年卒)

明城千枝さん (音楽科 1978年卒)

〈フロアからの質問に答えて〉

閉会挨拶 遠藤 恵子 (前米沢女子短期大学学長・東北学院大学名誉教授)

公開シンポジウム 講師紹介

稲垣恭子 京都大学大学院教育学研究科長，専門 教育社会学，文化社会学
著書に『女学校と女学生—教養・たしなみ・モダン文化』中公新書 2007，『子ども・学校・社会—教育と文化の社会学』（編著）世界思想社 2006，『教育における包摂と排除—もうひとつの若者論』（編著）明石書店 2012，『教育文化の社会学』放送大学教育振興会 2017 など多数。

片瀬一男 東北学院大学教養学部教授，専門 計量社会学
女子ミッション教育史研究会代表 日本社会学会理事等を歴任、現在 東北社会学会会長。
著書に『夢の行方—高校生の教育・職業アスピレーションの変容』東北大学出版会 2005，
『若者の戦後史』ミネルヴァ書房 2015 など多数。東北のミッション系女子教育の社会史研究に詳しい。

天童睦子 宮城学院女子大学一般教育部教授，専門 女性学，教育社会学
国際ジェンダー学会理事，日本教育社会学会理事等を歴任，2017 年より日本学術会議連携
会員。著書に『育児言説の社会学—家族・ジェンダー・再生産』（編著）世界思想社 2016，
『女性・人権・生きること』学文社 2017，『教育の危機—現代の教育問題をグローバルに
問い直す』（監訳書）東洋館出版社 2017 など多数。

本シンポジウム共催・企画 「女子ミッション教育史研究会」メンバー

研究代表 片瀬 一男

メンバー 遠藤 恵子 東北学院大学名誉教授，前山形県立米沢女子短期大学学長，

（公財）せんだい男女共同参画財団初代理事長

天童 睦子

相澤 出 医療法人社団爽秋会岡部医院研究所 主任研究員，社会学者

*本シンポジウム開催にあたっては、宮城学院同窓会より多大なご助力を得ました。記して感謝します。企画・運営にあたっては教職員、学生、同窓生、学内外の研究者、市民の皆様からのご協力をいただきました。

*本シンポジウムは科研費(17K04570 研究代表 片瀬一男)による研究成果の一部です。

問い合わせ先 宮城学院女子大学附属キリスト教文化研究所 kiriken@mgu.ac.jp